

トルコギキョウ(花き類・観葉植物の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒害性	使用時期(回数)	炭疽病	斑点病	灰色かび病	菌核病	うどんこ病	立枯病(フザリウム菌)	アザミウマ類	アブラムシ類	コナジラミ類	ハモグリバエ類	シロイチモジヨトウ	ハスモンヨトウ	ネコブセンチュウ
ポリオキシシンAL溶	抗生物質	19		*c 8	◎												
ファンタジスタ顆水	QoI	11		*c 5	◎	◎											
メジャーFL	QoI	11		*a 3	◎												
トップジンM水	ベンゾイミダゾール	1		- 5	◎		◎										
ベンレート水	ベンゾイミダゾール	1		*d 1						灌							
ジマンダイセン水	有機硫黄	M3		*c 8	◎												
パレード20FL	他	7		*c 3	◎			◎									
マイコータル	微生物	-		*a -							シ						
マトリックFL	IGR	18		*a 4											◎		
ラグビーMC粒	殺線虫	1B		*b 1													◎
アクタラ顆溶	ネコチニン*	4A		*a 6							カ		◎	◎			
アディオンFL	ピレスロイド*	3A		- 6							ヒ						
スカウトFL	ピレスロイド*	3A	劇	- 5							◎	◎					
テルスターFL	ピレスロイド*	3A	劇	- 3							ヒ						
トレボン乳	ピレスロイド*	3A		- 6													◎
マブリック水20	ピレスロイド*	3A	劇	*a 2							◎						
ジェイエース粒	有機リン	1B		*a 5							◎	◎					
スミフェート粒	有機リン	1B		*a 5							◎	◎					

*a:発生初期

*b:植付前

*c:発病初期

*d:定植前日

カ:ミカンキイロアザミウマ

シ:施設栽培でミカンキイロアザミウマに登録

ヒ:ヒラスハナアザミウマ

灌:セル成型育苗トレイ又はペーパーポットに灌注処理する。

トルコギキョウ (花き類・観葉植物の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
炭疽病	生育期 (発病初期)	・次の薬剤を散布する。 ジマンダイセン水和剤 400倍	
立枯病(フザリウム菌)	定植前日	・次の薬剤を灌注処理する。 ベンレート水和剤 # 1000倍	#セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm、使用土壌約4～5ℓ)あたり0.5ℓ。
苗立枯病 株腐病 根腐病	定植前	1. 圃場の排水に留意する。 2. 健全苗を用い、軟弱徒長した苗を定植しない。 3. 次の薬剤いずれかで土壌消毒する。 ガスタード微粒剤* バスアミド微粒剤* いずれも20～30kg/10a	株腐病はリゾクトニア菌、根腐病はピシウム菌による。 *苗立枯病、株腐病は花き類・観葉植物での登録
灰色かび病	生育期	・次の薬剤のいずれかを散布する。 ゲッター水和剤●* 1000倍 フルピカフロアブル* 2000～3000倍 ポリバリン水和剤* 1000倍 サンヨール(乳)* 500倍	●耐性菌を生じやすいので連用しない。 *花き類・観葉植物での登録
アザミウマ類	生育期	・次の薬剤のいずれかを散布する。 オルトラン粒剤(株元散布)* 3～6kg/10a スカウトフロアブル 2000倍 マブリック水和剤 4000倍	*花き類・観葉植物での登録
シロイチモジヨトウ	生育期	1. 施設の側面及び妻面に防虫ネットを張り、成虫の侵入を防ぐ。 2. 次の薬剤を散布する。 ロムダンフロアブル* 1000倍	*花き類・観葉植物での登録
ハスモンヨトウ	生育期	1. 施設の側面及び妻面に防虫ネットを張り、成虫の侵入を防ぐ。 2. 次の薬剤を散布する。 トレボン乳剤 1000倍	
その他の病害虫		モザイク病、株腐病、根腐病	